

The Magic of ROTARY
ロータリーのマジック

2024～25年度年度
国際ロータリー会長 Steohanie Urchick



東京麹町ロータリークラブ

本日の例会プログラム

第3回例会 2024.7.22 (#2418)	舞の間
例会ホスト・紹介係	末竹会員
受付係 浅野会員	杉山会員
司会者 保科会員 ソングリーダー	木寅会員

卓話「各委員長挨拶」

藤田進太郎会員増強委員長
保科充弘公共イメージ向上委員長
福田仁司ロータリー情報委員長
齊藤栄太郎健康管理委員長

前回の報告

第2回例会 2024.7.8 (#2417)	舞の間
例会ホスト・紹介係	乳井会員
受付係 秋山会員	須藤会員
司会者 保科会員 ソングリーダー	木寅会員

卓話「各委員長挨拶」

浅野泰弘職業奉仕委員長
吉田弘和国際奉仕委員長
加賀聡青少年委員長
末竹徳博プログラム委員長

今期のモットー：「親睦を通じて奉仕を実践する」

会長報告

- 1) 今月は、各委員長に1年の活動計画やPRなどをお話して頂きます。勿論、個人的なお話も大歓迎です。
- 2) バギオ基金より、須藤会員に感謝状が届いております。また、クラブとしても前年度寄付に対して感謝状が届いております(ニコニコボックスから10万円寄付致しました)
- 3) 今期の納涼会は、8月5日に明治記念館で開催したいと思います。ご参加下さい。
- 4) 皆様お知りあいでゲストスピーカーにご紹介頂けるとたいへん助かります。末竹委員長、又は守谷幹事、会長にご相談ください。

幹事報告

- 1) 前期の各委員長は業績報告書をご提出下さい。
- 2) メールにてご案内しましたが、今期第1回目のKRGゴルフ会を10月29日に開催いたします。是非御参加下さい。
- 3) 納涼会の出欠は、期限までにご回答下さい。

例会記録

会員総数	59名	出席会員数	27名
ゲスト	0名	ビジター	0名
その他	0名	海外ビジター	0名
事務局	2名		

ニコニコボックス

荒川会員：各委員長、今年1年間宜しくお願い致します。
若林会員：荒川さん、守屋さん1年間宜しくお願い致します。
崎山会員：新会長・幹事宜しくお祈いします
浅野会員：名刺をありがとう
保科会員：クラブ協議会で素晴らしいひと時をありがとうございました。荒川会長・守屋幹事宜しくお祈いします。
秋山会員：荒川会長ごちそうさまでした。
結婚記念日(20日)誕生日(16日)

次回予告

第4回例会 2024.7.29 (#2419)	会場：舞の間
例会ホスト・紹介係	乳井会員
受付係 園田会員	齊藤会員
司会者	保科会員
ソングリーダー	木寅会員

卓話「各委員長挨拶」

吉沢京子親睦委員長
秋山宗和R財団委員長
福田仁司米山委員長
山田剛史SAA委員長
若林英博衛星クラブ担当委員長



食道・胃・大腸がんに対する早期発見・治療の最前線

東京新宿メディカルセンター消化器内科部長 為我井 芳郎先生 (4/8 卓話 細谷会員紹介)



日本人の 2 人に 1 人はがん罹患(りかん)し、3 人に 1 人はがんで亡くなっているのが現状です。食道・胃・大腸がんで亡くなる方は年間 30 万人おられます。新型コロナウイルスで亡くなった方が 3 年間で

約 7 万 5000 人ですから、がんで亡くなる方がいかに多いかが分かります。

日本人の死因の推移を見ると、昔は結核や脳血管障害が多かったのですが、今は悪性新生物(がん)が断トツです。罹患率は男性が 62%、女性が 47%であり、臓器別で見ると消化器(食道・胃・大腸など)が圧倒的に多いです。

でも、こうしたデータを見て悲観的になる必要はありません。決してお手上げではないのです。がん死亡率の推移を見ると、大きく下がっている時期があります。これはがん対策基本法の制定以降、内視鏡の役割が大きくなり、食道・胃・大腸がんは早期治療をすれば 100%治るようになったからです。

がん予防には、がんにかからないようにするための 1 次予防と、がんで死なないようにするための 2 次予防、QOLを守るための 3 次予防があります。早期発見・早期治療が特に大切であり、これは国民皆保険制度の整っている日本が最も得意とするところ。

「がんを防ぐための 12 か条」には、バランスの取れた食事、変化のある食生活、過食への注意、お酒はほどほどにする、たばこは吸わない、塩辛いものを控える、焦げた部分は避ける、適度な運動、清潔にすることなどが挙げられています。

がん対策基本法において最も重視しているのは、がん医療の地域差をなくそうという点だと思います。日本最高の医療を求めて、多くの方が東京に集中します。そうした意識がまだあることが、医療の地域格差が存在することの証左だと思います。がん死亡率の年次推移を見ても、東京都は大きく下がっていますが、青森県は頭打ちです。全国どこでも同レベルの医療を受けられることが理想だと思います。

私は先週、今日の講演のために胃カメラと大腸カメラと血液の検査を受けました。何もなかったのですが、これでも 10 年は頑張れるなと思いました。日本ではがん検診の精密検査受診率が低迷しているのですが、もっと自分の健康に真摯になっていただきたいと思います。われわれも内視鏡検査をもっと楽に受けられるように努力しますので、ぜひ検査を受けていただき、不安から解放されて自信に満ちた生活を送っていただきたいと思います。

続いて、がんの治療についてお話しします。下咽頭がん、食道がんの原因はやはりアルコールです。他にも塩分、刺激性の高いもの、喫煙が挙げられます。特にお酒を飲んで真っ赤になる方は要注意です。アルデヒド分解酵素が先天的に欠乏しているため、度数の高いお酒はやめてください。しかし、がんになっても早期発見すれば内視鏡で治療できるので、安心してください。

胃がんに関しては、ピロリ菌の除菌がおすすめです。ピロリ菌の感染は上下水道が整備されるようになった 1953 年以前に生まれた方に多いです。ピロリ菌に感染すると、胃粘膜が萎縮してがんが生まれやすくなります。ピロリ菌に感染している人の胃がん発生率は 3%、ピロリ菌に感染していない人の胃がん発生率は 0.66%で雲泥の差があります。しかし、除菌すると発生率が 3 分の 1 に減るので、ピロリ菌陽性の方は除菌した方がいいと思います。

大腸がんに関しては、便潜血反応に落とし穴があります。便潜血反応は早期がんで 50%、進行がんでも 80%の人しか引っかかりません。特にご両親や兄弟姉妹にがん罹患した人がいる方は要注意ですので、定期的に検診を受けてください。

内視鏡治療は 10~15 年のスパンでどんどん進化しており、その先頭を行くのが日本です。日本の内視鏡診断と治療がここまで評価されているのは、われわれ医師だけでなく日本全体でタッグを組んできた賜物だと思います。先人の努力に敬意を払い、世界の模範となる正確な診断と安全で根治的な治療をこれからも提供していきたいと思えます。

クラブだより No.3

納涼会 8 月 5 日(月)

18:30~

会場: 明治記念館

ラウンジ「KINKEI 金鷄」



8 月 12・19 日は夏休みとして休会となります。

東京麹町ロータリークラブ

設立	1968 年 6 月 17 日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204 号
		TEL:03-3263-9220
会長	荒川 和幸	FAX:03-3263-9122
幹事	守屋 幸作	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	保科 充弘	URL: www.koujimachi-rc.jp